

市民の願いを実現するのが議員の仕事

子育て3つのゼロ

- ・学校給食費無償化
- ・通院も18歳まで医療費無料
- ・待機児完全ゼロ

高齢者2つの安心

- ・バスなど移動手段支援
- ・補聴器購入への補助

市民3つの元気

- ・水道料金の大幅値下げ、
国保料引き下げ
- ・災害・防災に強いまちづくり、
住宅リフォーム・耐震化助成の創設
- ・駅前開発は市民目線で見直し

住みやすいまちに

- ・東向日に再びにぎわいを
- ・北野台貯留槽の補強を
- ・西向日公園の水はけ対策、桜並
木の保全
- ・サンディ前・新鮮激安市場前の
安全対策
- ・市民プールの早期再開

ぐるっとむこうバスをよりよく

- ・南コースに時計回りの運行
- ・土日祝、夕方の運行
- ・バス停に屋根とベンチの設置
- ・敬老パスのような運賃補助
- ・東山・寺戸バス停の時刻表
の改善
- ・交通弱者への
タクシーチケット

私、たんの直次は、市民の方々と一緒に、安心して暮らせる向日市を、と、日本共産党の市会議員として活動させていただいてきました。

「住民の要求を実現するのが議員の仕事」これが私の信条です。

引き続き、身近で気軽に相談いただける議員として、がんばらせてください。

★寺戸公民館建て替えてエレベーターも実現します！

★第6向陽小学校学童保育が増築されます！

★ぐるっとむこうバスは大牧・向日台に走らせることができました！

★市民プール・健康増進センターが存続できました。



証紙

市議11期。副議長、乙訓消防組合議長など歴任。◆洛陽工業高校卒業。大学職員から、29歳で市議に◆地域では第6学童保育所保護者会長、向日育連、自治会長、寺戸西地区体育振興会会長、寺戸区連合自治会協議員など歴任。

市会議員候補

たんの直次

定数18で6人になると

市民の声がドンドン
通る議会になります

大きく
変わります

健康保険証の
存続、マイナ
ナンバーカード
への一本化の
中止を

大軍拡・大增税ストップ
くらし・平和・人権守る

日本共産党

子育て日本一の向日市 めざしています

これまでも
これから

「子育てするなら向日市へ」60年前から、日本共産党は住民運動と力をあわせ、子育て日本一の向日市めざして頑張ってきました。

今度は

子育て
3つのゼロ

学校給食費
18歳まで医療費

無料化

待機児
完全
ゼロ

通院も

2023

18歳まで
入院無料化

2020

中学校卒業
まで無料化

2019

小学校卒業
まで無料化

2015

就学前まで
無料化

2012

2007

入院は小学校卒業
まで無料に

2003

就学前まで
8000円をこえる額が無料に

1993

2歳まで
無料化

1963

公立保育所
学童保育所
づくりの草分け

2019年

中学校給食実現

2000年共産党提案

23年前から頑張りぬいて実現

前へ

共産党提案の

小中学校給食無償化を
求める意見書が可決に

先の6月議会で、共産党が提案した国への「小中学校の給食無償化を求める意見書」は、自民、公明、維新が反対しましたが賛成10（共産党など）で可決されました。

市当局が「財政事情厳しい中、考えておりません」とする中、住民運動と共産党の議会論戦でこじあける。

子どもの医療費無料化

事務費負担
200円/月

「0歳児は首もすわっていないので責任がもてない」という市長の説得からはじまった保育所建設運動。日本共産党は、みなさんと力をあわせ、6つの公立保育所開設に力をつくし、1969年には2つの学童保育所ができました。

くらし第一、福祉の心で

水道料金、標準家庭で20.3%引き下げ、食材費が高騰のもと給食費の値上げを抑える、市民温水プールと健康増進センターの存続、ぐるっとむこうバスの運行とバス停増設などみなさんと力をあわせて実現させました。

はっきりものを言い市政を正す

共産党は、巨額支出の大型公共事業が目白押し一方で、高い国保料など市民に負担を押しつける市政をきびしく追及、くらしの向上、市民合意のまちづくりを求めています。

たんの直次

